

# 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	東村コミュニティバス運営事業					
補 助 事 業 者 名	東村長					
実 施 場 所	東村地内					
補助事業の成果の目標	<p>東村コミュニティバスは、主に学生の通学や高齢者の生活に欠かせない移動手段であり、これまでの路線バスの運行状況や利用者からの要望等を考慮し、平成30年度より本格運行している。</p> <p>今後も安定的な運営を行うため、本事業を実施することで、村民が利用しやすい交通環境の維持を図る。</p> <p><b>【参考指標】</b> 令和2年度運行実績(令和2年7月～令和3年2月) 利用者数:3,616人</p>					
補 助 事 業 の 内 容	運転手の給与 5名					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 6,351,270	円	円	円	円 6,351,270
	交付金額	6,351,000				6,351,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 事業実施期間中の利用者数:2,923人(R3年7月～R4年2月の利用者数) 令和2年度と比較し利用者が減少した要因は、新型コロナウイルス感染症流行の影響によるものと考察される。</p> <p>バス内の消毒、マスクの着用(予備マスクの設置)、換気等を行いながらの運行により、通勤、通学等で定期的な利用者による実績が確保でき、住民が利用しやすい交通環境の維持が図られたため、本事業の成果を得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>1) 村ホームページに掲載した。 2) 村広報誌に掲載した。(3月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	ルートや、時刻表等の見直しを行い、今後も村民が利用しやすい交通環境の維持に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					